

2021 年第 2 四半期および上半期決算

プレスリリース
パリ、2021 年 8 月 3 日

2021 年第 2 四半期と 2021 年上半期は全事業で優れた業績

2021 年第 2 四半期の収益は 2020 年第 2 四半期比 **18.2%増 (20.5%増*)**、グローバルバンキング & インベスターソリューションズ部門は好調で、金融サービス事業は大幅な伸び、リテールバンキング事業は回復

全事業において、伸び率で収益が経費を大幅に上回る

基礎営業総利益：2020 年第 2 四半期比 55%増⁽¹⁾の **20 億ユーロ⁽¹⁾**

2021 年第 2 四半期のリスク費用は 11 ベーシスポイントと低く、引当金に関しても慎重なアプローチを継続

2021 年第 2 四半期のグループ基礎当期純利益：**13 億 5,000 万ユーロ⁽¹⁾**、グループ報告当期純利益（IFRIC 第 21 号の費用および特別項目を含む）：**14 億 4,000 万ユーロ**

2021 年第 2 四半期の利益率（ROTE）：**10.4%⁽¹⁾**、11.2%

2021 年上半期の基礎営業総利益：2020 年上半期比 83.4%増⁽¹⁾の **42 億ユーロ⁽¹⁾**

収益は 19.5%（22.8%*）の大幅増となった一方で、経費は 1.7%増⁽¹⁾（3.6%増^{(1)*}）と抑制されていた

グループ基礎当期純利益：**2019 年上半期比 13.5%増⁽¹⁾の 26 億 5,000 万ユーロ⁽¹⁾**、グループ報告当期純利益：**22 億 5,000 万ユーロ**

2021 年上半期の利益率（ROTE）：**10.2%⁽¹⁾**、8.6%

2021 年の見通しは改善

全事業部門で増収を予想

規律ある経費管理の継続により、伸び率で収益が経費を上回る効果が拡大

2021 年通期の純リスク費用予想を **20~25** ベーシスポイントへ下方修正

強固な資本基盤

2021 年上半期に配当準備金控除後で **44** ベーシスポイントの強固な内部資本形成を記録した結果、**2021 年 6 月末時点の普通株式等 Tier 1 比率は 13.4%⁽²⁾**と堅固で規制要件を大幅に上回る

魅力的な株主利益率

- 第 4 四半期に総額 4 億 7,000 万ユーロ⁽³⁾の自社株買い戻しプログラムの実施を確定
- 2021 年上半期の 1 株当たり配当準備金は **1.2** ユーロと、グループ基礎当期純利益の 50%の配当性向と合致⁽⁴⁾

当グループの最高経営責任者であるフレデリック・ウデアは次のように述べています：

「ソシエテ・ジェネラルは、全事業部門における業務・財務実績が堅調に推移したことにより、当四半期は再び素晴らしい業績を達成しました。力強い収益力、継続的な経費の管理、不良債権が非常に少なかったことによる極めて低いリスク費用が確認されました。2021 年上半期の業績は過去 5 年間で最高となり、当グループのビジネスモデルの優位性と底堅さを実証しています。それを踏まえ、当グループは 2021 年の通期見通しを上方修正しました。こうした業績は、お客さまのニーズを効果的に予測することで事業基盤の本質的な質を向上させ、グループの業務効率を改善し、ローンポートフォリオとリスク管理の優れた堅牢性を維持するために行ってきた数年間にわたる広範な取り組みの成果といえます。ソシエテ・ジェネラル・グループは、チームの卓越したコミットメントと非常に強固なバランスシートを背景に、お客さまをサポートし、付加価値を提供するための絶え間ない努力の中で、ESG の課題や新しいデジタル技術の活用に関連した事業の変革を続けていきます。」

⁽¹⁾ 基礎データ（会計データから基礎データへの移行については、英文資料の 10. APPENDIX 2: METHODOLOGY の第 5 項を参照）

⁽²⁾ 段階的適用の比率、全面適用の比率は 13.2%

⁽³⁾ 規則（EU）2019/876 号（CRR2）に基づき、自社株買いには ECB の承認を条件とする

⁽⁴⁾ 超劣後債と永久劣後債に係る利息の控除後

本書の脚注*はグループの編成変更および為替レートの変動による影響の修正再表示後の数値を示す

グループ連結決算

(単位：百万ユーロ)	2021年		2020年		2021年		2020年	
	第2四半期	第2四半期	増減	増減	上半期	上半期	増減	増減
銀行業務純利益	6,261	5,296	+18.2%	+20.5%*	12,506	10,466	+19.5%	+22.8%*
営業費用	(4,107)	(3,860)	+6.4%	+7.9%*	(8,855)	(8,538)	+3.7%	+5.6%*
基礎営業費用 ⁽¹⁾	(4,225)	(3,984)	+6.1%	+7.5%*	(8,322)	(8,185)	+1.7%	+3.6%*
営業総利益	2,154	1,436	+50.0%	+55.2%*	3,651	1,928	+89.4%	x 2.0*
基礎営業総利益 ⁽¹⁾	2,036	1,312	+55.1%	+61.0%*	4,184	2,281	+83.4%	+94.8%*
純リスク費用	(142)	(1,279)	-88.9%	-88.6%*	(418)	(2,099)	-80.1%	-79.4%*
営業利益	2,012	157	x 12.8	x 13.6*	3,233	(171)	n/s	n/s
基礎営業利益 ⁽¹⁾	1,894	33	x 57.2	x 80.4*	3,766	182	x 20.7	x 31.0*
その他の資産からの純損益	5	4	+25.0%	+26.4%*	11	84	-86.9%	-86.9%*
のれんの減損損失	0	(684)	n/s	n/s	0	(684)	n/s	n/s
法人所得税	(404)	(658)	-38.6%	-38.3%*	(687)	(612)	+12.3%	+15.4%*
当期純利益	1,615	(1,180)	n/s	n/s	2,562	(1,378)	n/s	n/s
うち非支配持分	(176)	(84)	x 2.1	x 2.1*	(309)	(212)	+45.8%	+45.6%*
グループ報告当期純利益	1,439	(1,264)	n/s	n/s	2,253	(1,590)	n/s	n/s
グループ基礎当期純利益 ⁽¹⁾	1,349	8	x 163.1	n/s	2,647	0	n/s	n/s
ROE	9.8%	-10.9%			7.5%	-7.2%		
ROTE	11.2%	-6.5%			8.6%	-5.3%		
基礎ROTE ⁽¹⁾	10.4%	-1.3%			10.2%	-1.3%		

(1) 特別項目およびIFRIC第21号による影響の線形化の修正再表示後

2021年8月2日に開催されたロレンツォ・ビーニ・スマギを議長とするソシエテ・ジェネラルの取締役会において、ソシエテ・ジェネラル・グループの2021年第2四半期決算および2021年上半期決算が精査された。

基礎データから公表データへの移行に伴う様々な修正再表示については、英文資料の10. APPENDIX 2: METHODOLOGYの第5項を参照のこと。

— 中略 —

連結貸借対照表

資産の部（単位：百万ユーロ）	2021年6月30日	2020年12月31日
現金および中央銀行預け金	160,801	168,179
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産	440,774	429,458
ヘッジ目的デリバティブ	15,306	20,667
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	49,068	52,060
償却原価で測定する有価証券	18,922	15,635
償却原価で測定する銀行預け金	61,733	53,380
償却原価で測定する顧客貸出金	464,622	448,761
金利リスクをヘッジしたポートフォリオの再評価差額	222	378
保険事業の投資	172,016	166,854
税金資産	4,601	5,001
その他の資産	69,473	67,341
売却目的保有非流動資産	368	6
持分法適用投資	96	100
有形および無形固定資産	30,786	30,088
のれん	3,821	4,044
合計	1,492,609	1,461,952

負債の部 (単位：百万ユーロ)	2021年6月30日	2020年12月31日
中央銀行預り金	5,515	1,489
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債	376,762	390,247
ヘッジ目的デリバティブ	10,170	12,461
発行債券	137,938	138,957
銀行預り金	147,938	135,571
顧客預金	478,774	456,059
金利リスクをヘッジしたポートフォリオの再評価差額	5,214	7,696
税金負債	1,365	1,223
その他の負債	87,805	84,937
売却目的保有非流動負債	104	-
保険契約関連負債	151,119	146,126
引当金	4,595	4,775
劣後債務	16,673	15,432
負債合計	1,423,972	1,394,973
株主資本		
株主資本、グループ持分		
発行済普通株式および資本準備金	22,354	22,333
その他資本性金融商品	8,930	9,295
利益剰余金	30,962	32,076
純利益	2,253	(258)
小計	64,499	63,446
未実現・繰延キャピタル損益	(1,363)	(1,762)
資本、グループ持分小計	63,136	61,684
非支配持分	5,501	5,295
株主資本合計	68,637	66,979
合計	1,492,609	1,461,952

— 中略 —

ソシエテ・ジェネラル

ソシエテ・ジェネラルはユーロ圏最大級の金融サービスグループです。多角的かつ総合的なバンキングモデルを採用しています。強固な財務基盤を維持し、イノベーションにおける専門性で高い実績を有しています。持続可能な成長を目標とする経営戦略を実行しており、お客さまから信頼されるパートナーとなり、地域社会と経済に有益な変化をもたらすことを目指しています。

ソシエテ・ジェネラルは、確固たる地位を築いている欧州を拠点に世界に広がるネットワークを通じて 150 年以上にわたり世界経済において重要な役割を果たしています。世界 61 カ国の拠点に 13 万 3,000 人を超える従業員を擁し、3,000 万の個人、法人、機関投資家のお客さまに様々なアドバイザー・サービスと顧客ニーズに合わせた金融ソリューションを提供しています。当グループは、以下 3 つの主力業務部門から構成されています。

- ・ フランス国内リテールバンキング部門：ソシエテ・ジェネラルの支店網とクレディデュノール、ブルソラマのブランド名で、最先端のデジタル技術を駆使した総合的な金融サービスを多様な販売チャネルを通じて提供しています。
- ・ 国際リテールバンキング&金融サービス部門：新興国および専門性の高い主要金融ビジネスにおいて主導的地位を築いています。
- ・ グローバルバンキング&インベスターソリューションズ部門：定評ある高い専門性、統合型ソリューションを主要な市場で提供しています。

ソシエテ・ジェネラルは、社会的責任投資指数の代表格であるダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス（世界および欧州）、FTSE4Good（世界および欧州）、ブルームバーグ男女平等指数、リフィニティブ・ダイバーシティ&インクルージョン・インデックス、Euronext Vigeo（欧州およびユーロ圏）、ストックス・グローバル・ESG・リーダーズ・インデックス、MSCI 低炭素リーダーズ指数（世界および欧州）の構成銘柄です。

詳しくは当グループのウェブサイト www.societegenerale.com またはツイッター@societegenerale をご覧ください。
